



# 2019年3月期 第2四半期決算説明会 決算説明資料

代表取締役 社長執行役員 安田 正介

証券コード：8130  
(東証一部、名証一部)

# 目次

## ■ 2019年3月期 第2四半期決算の状況 p.2

- 決算の概要 p.3
- 決算のPOINT p.4
- 連結損益計算書 p.5
- 連結売上高・営業利益・当期純利益推移 p.6
- 連結税金等調整前純利益の増減（前期比） p.7
- セグメント別売上高と営業利益 p.8
- インテリア事業 関連市場の状況 p.9-10
  - ・壁装材
  - ・床材
- 外部環境 非住宅市場 新築着工面積の推移 p.11
- 連結貸借対照表 p.12
- 連結キャッシュ・フロー計算書 p.13
- Cash Conversion Cycle（連結） p.14

## ■ 中期経営計画(2017-2019)「PLG 2019」 2019年3月期 第2四半期の取り組み p.15

- 機能強化 新基幹システム稼働開始 p.16
- 営業体制強化 p.17
- ロジスティクス機能の進捗・見直し p.18
- 海外事業の課題と対策 p.19-20
- 商品力強化 主要見本帳発売 p.21
- 人的資源の強化 p.22
- 収益管理体制強化 p.23
- ESG／CSR p.24
- 自己株式取得の推移 p.25

## ■ 2019年3月期 通期業績予想 p.26

- 連結業績予想 p.27
- 連結セグメント別業績予想 p.28
  
- 将来見通しに関する注意事項 p.29

# 2019年3月期 第2四半期決算の状況

# 決算の概要

**1 売上高 759.6億円**：前期比+4.6億円(+0.6%)、計画比▲30.3億円(▲3.8%)

- ・インテリア事業：566.2億円 前期比▲10.2億円(▲1.8%) 計画比▲21.3億円 (▲3.6%)
- ・海外事業：103.4億円 前期比+15.7億円 (+17.9%) 計画比▲8.0億円 (▲7.2%)

**2 売上総利益 238.6億円**：前期比+7.4億円(+3.2%)、計画比▲10.3億円(▲4.2%)

- ・インテリア事業：前期比▲2.6億円(▲1.4%)
- ・海外事業：前期比+9.7億円 (+30.8%)

**3 販売費及び一般管理費 213.5億円**：前期比+6.6億円(+3.2%)、計画比▲15.5億円(▲6.7%)

- ・インテリア事業：前期比▲1.3億円 (▲0.9%)
- ・海外事業：前期比+8.7億円 (+26.0%)

**4 営業利益 25.0億円**：前期比+0.8億円(+3.3%)、計画比+5.0億円(+25.2%)


**5 当期純利益 20.0億円**：前期比+1.9億円(+10.8%)、計画比+4.0億円(+25.4%)

# 決算のPOINT

## インテリア事業

- 全般  
住宅(新築・リフォーム共)・非住宅(医療・介護中心に)内装材料需要低調。
- 壁装材  
一部商品に安定供給問題が発生、主力見本帳を回収、その後再配布。  
8月以降壁装材全般へのマイナス顕在化。
- 販管費  
見本帳経費の一部下期への期ズレによる計画比減あるも、全体として上昇止まる。

## 海外事業

- Koroseal社  
【売上】 インクジェット印刷品好調なるも、ホテル向け需要の低迷により、  
自社・他社品ともに売上低調。  
【一時費用】 前期に買収時在庫評価の調整により総利減  当期解消  
償却費の一部補正により減。

# 連結損益計算書

単位(億円、%)

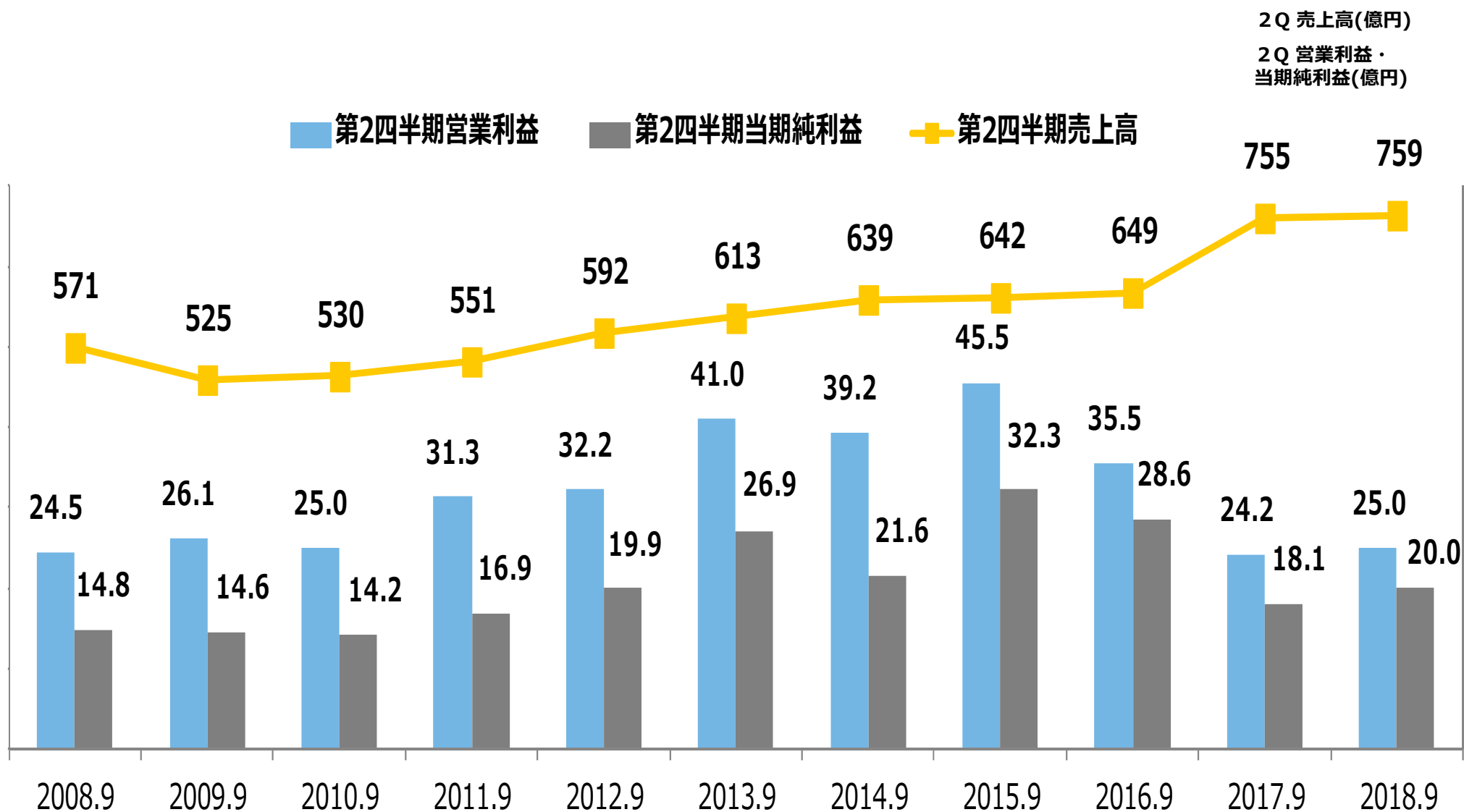
	2018年3月期	2019年3月期				
	第2四半期 実績	第2四半期 期初計画	前期比(%)	第2四半期 実績	前期比(%)	計画比(%)
売上高	755.0	790.0	4.6	<b>759.6</b>	0.6	▲3.8
売上総利益	231.2	249.0	7.7	<b>238.6</b>	3.2	▲4.2
販売費及び 一般管理費	206.9	229.0	10.6	<b>213.5</b>	3.2	▲6.7
営業利益	24.2	20.0	▲17.5	<b>25.0</b>	3.3	25.2
経常利益	28.0	23.0	▲18.0	<b>29.7</b>	6.0	29.3
親会社株主に帰属する 当期純利益	18.1	16.0	▲11.6	<b>20.0</b>	10.8	25.4
EPS(円) ※	27.2	-	-	<b>31.7</b>	16.2	-
EBITDA	43.7	-	-	<b>42.7</b>	▲2.3	-

EBITDA = 税引前利益 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん償却額

※EPSは潜在株式調整後の株式数にて算出

※2018年3月期第2四半期に係る各数値は、暫定的な会計処理に確定の内容を反映させております。

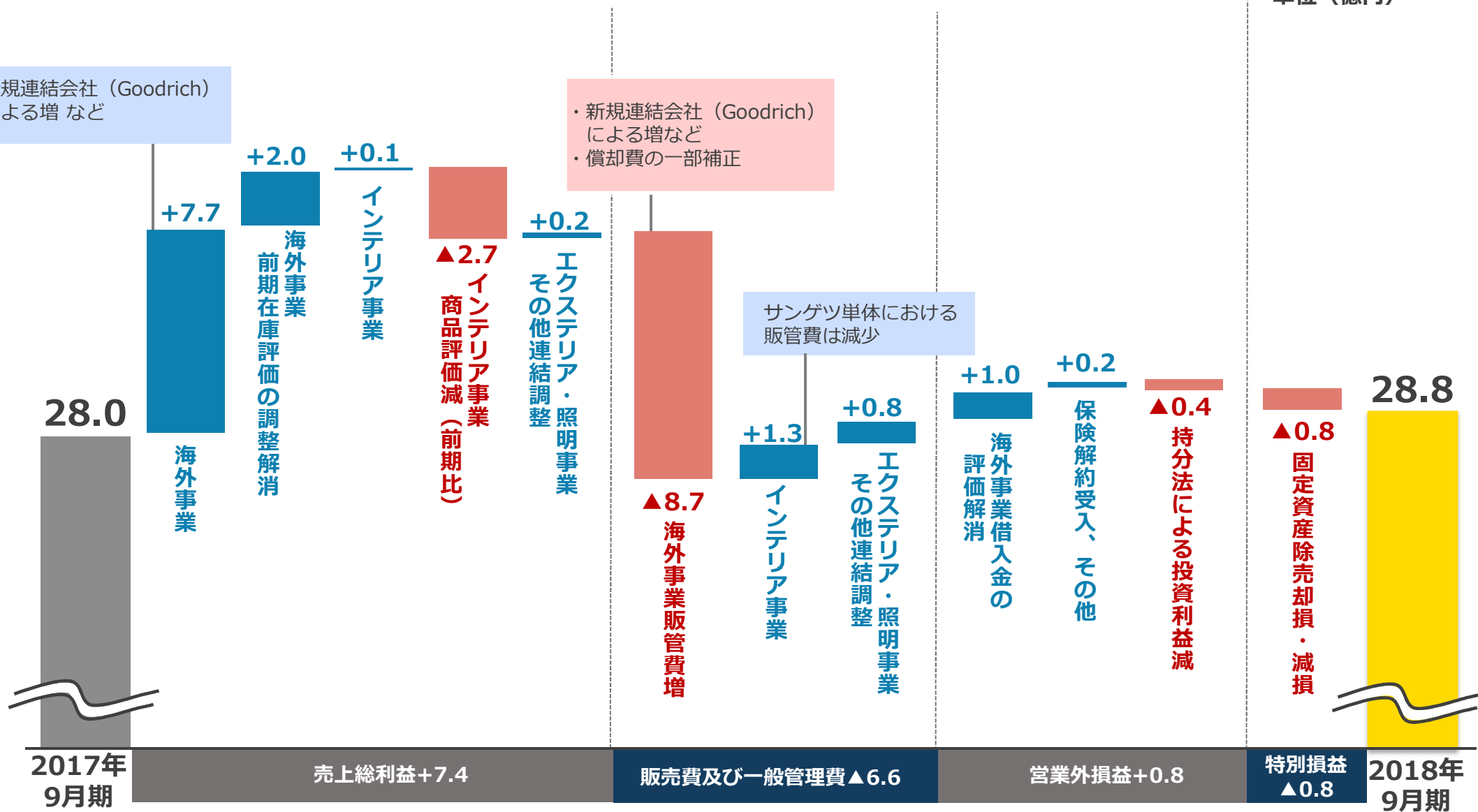
# 連結売上高・営業利益・当期純利益推移



※2018年3月期第2四半期に係る各数値は、暫定的な会計処理に確定の内容を反映させております。

# 連結税金等調整前純利益の増減（前期比）

単位（億円）





# セグメント別売上高と営業利益

単位(億円、%)

事業セグメント	2018年3月期	2019年3月期				
	第2四半期 実績	第2四半期 期初計画	第2四半期 実績	構成比 (%)	前期比	計画比
インテリア事業 売上高	576.4	587.5	566.2	74.5	▲10.2	▲21.2
壁装材	282.4	—	272.7	48.2	▲9.7	—
床材	202.2	—	201.3	35.6	▲0.9	—
ファブリック	36.2	—	39.2	6.9	3.0	—
その他(フェアトーン含)	55.5	—	52.8	9.3	▲2.7	—
営業利益	24.9	21.4	23.7	94.8	▲1.2	2.3
エクステリア事業 売上高	74.5	75.7	73.0	9.6	▲1.4	▲2.6
営業利益	2.4	2.3	1.8	7.2	▲0.5	▲0.4
照明器具事業 売上高	17.9	17.3	19.0	2.5	1.1	1.7
営業利益	▲0.4	▲0.8	0.0	0.1	0.4	0.8
海外事業 売上高	87.7	111.5	103.4	13.6	15.7	▲8.0
営業利益	▲2.0	▲2.9	▲0.6	▲2.5	1.3	2.2
営業利益(のれん等償却前)	3.1	2.1	2.2	8.9	0.9	0.1
セグメント間取引調整(売上高)	▲1.6	▲2.0	▲2.1	▲0.3	▲0.4	▲0.1
セグメント間取引調整(営業利益)	▲0.6	0.0	0.1	0.4	0.8	0.1
連結売上高	755.0	790.0	759.6	100	4.6	▲30.3
連結営業利益	24.2	20.0	25.0	100	0.8	5.0

# インテリア事業 関連市場の状況(壁装材)

壁装材 関連市場の状況(カッコ内は業績に影響を与える対象期間)

新築住宅市場 前期比  
2018年1月～6月

新設住宅着工戸数	持家	▲3.0%
	賃貸	▲6.3%
		▲4.9%

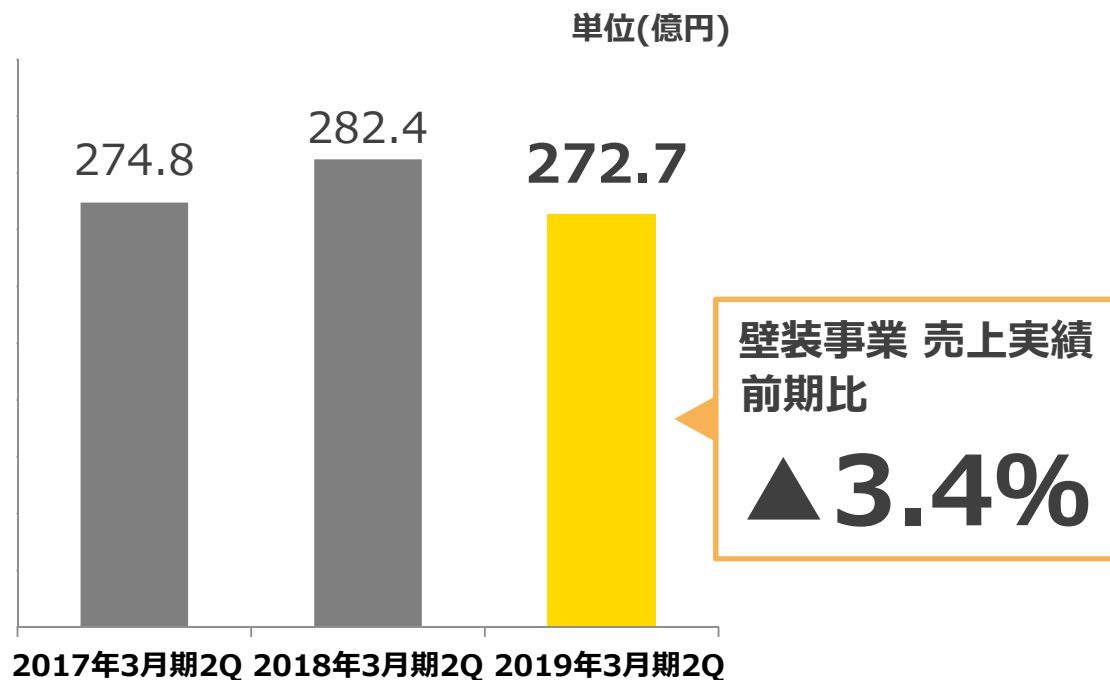
新設住宅着工床面積  
▲6.4%

住宅リフォーム市場 前期比 (当社推定)  
2018年4月～9月

▲4.8%

業界全体の壁装材出荷数量 前期比  
2018年4月～9月

▲1.4%



- 新築、リフォーム共に低調。総出荷量減に加え、低価格品へのシフトが進む。

# インテリア事業 関連市場の状況(床材)

## 床材 関連市場の状況

民間非居住建築物 着工床面積 前期比  
(使途別,倉庫・工場を除く)

2016年度	2017年度
<b>+4.4%</b>	<b>▲0.7%</b>

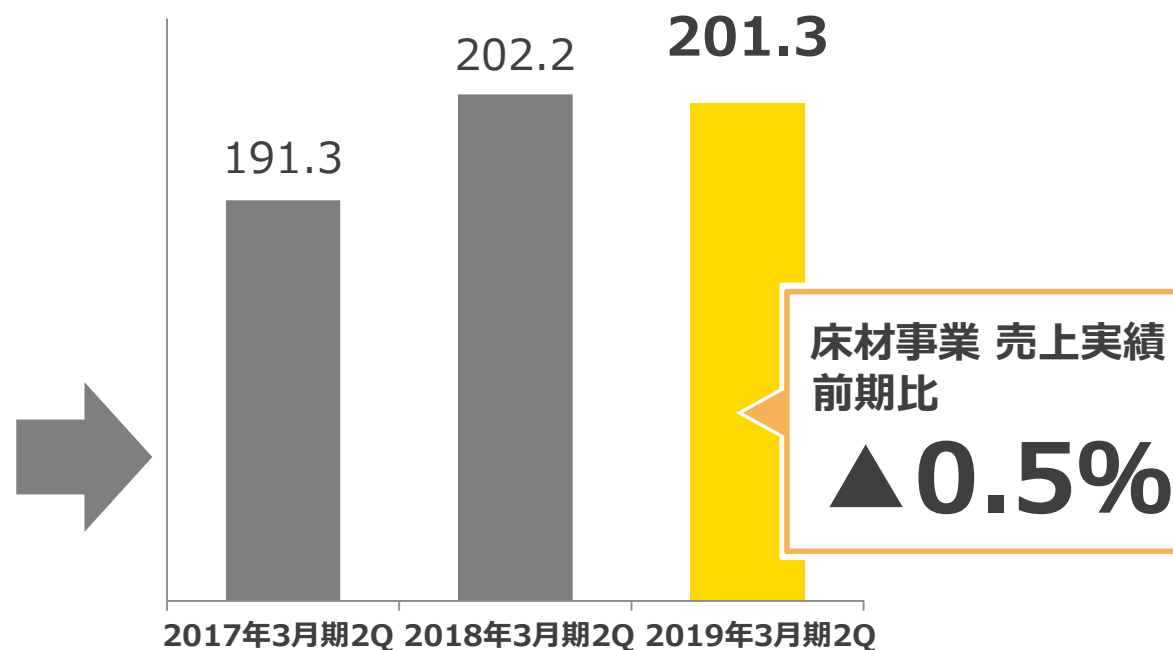
民間非居住建築物着工床面積 前期比 (用途別)

	2017年度	2018年4~9月
卸売業、 小売業用	▲7.8%	▲1.9%
宿泊業、飲食・ サービス業用	+32.2%	+3.7%
医療・福祉用	▲14.9%	▲20.0%
その他の サービス業用	▲11.8%	+17.5%
事務所 (使途別)	▲4.6%	+2.7%

業界全体の商材別出荷数量 前期比

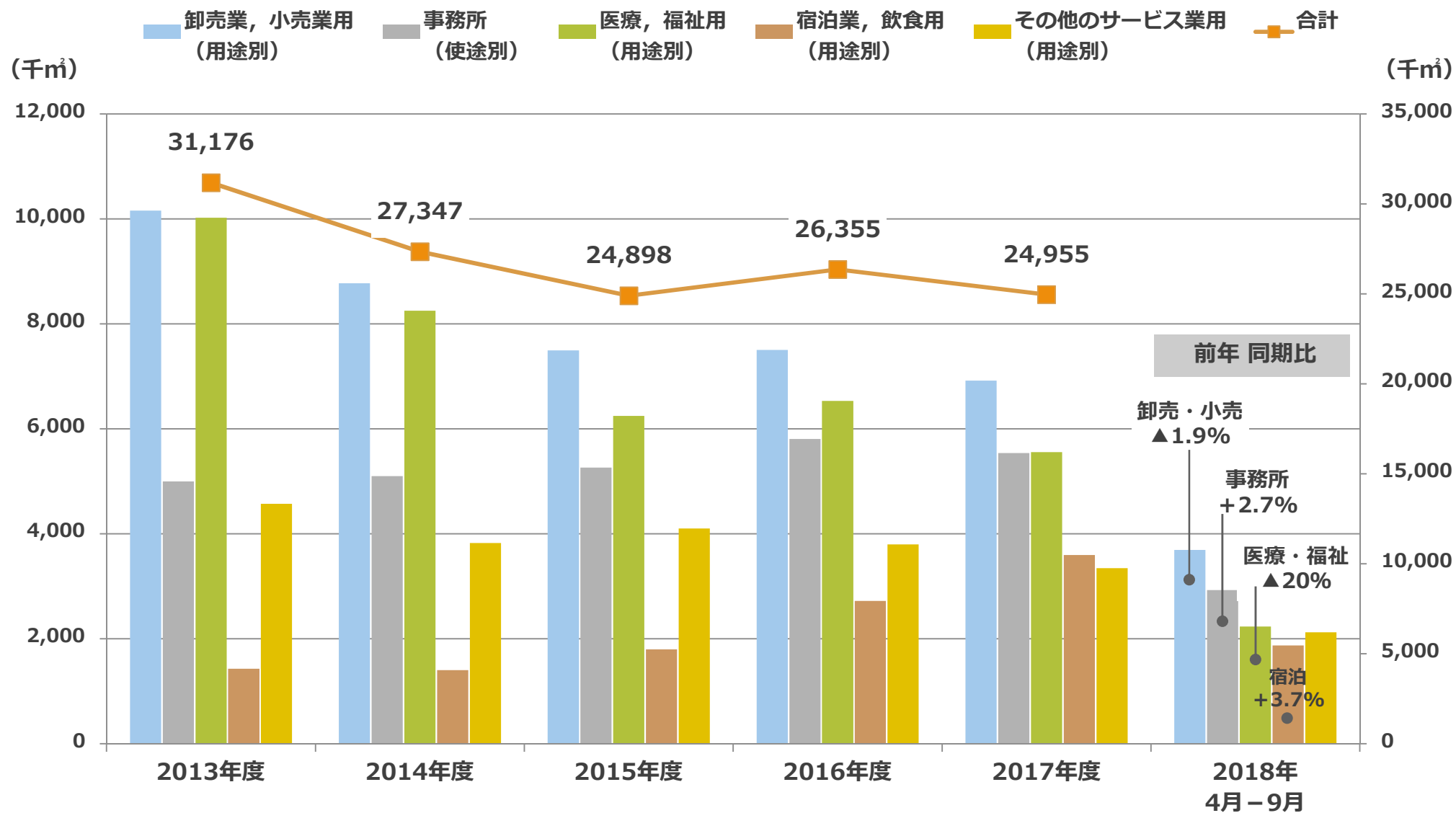
繊維系	タフテッドカーペット	▲17.0% (4-8月)
	カーペットタイル	+6.6% (4-8月)
塩ビ系	長尺シート	▲4.8% (4-9月)
	フロアタイル	▲10.1% (4-9月)

単位(億円)



- 繊維系：カーペットは市場全体の状況厳しいなか善戦。カーペットタイルは見本帳の切替前のタイミングで微減。
- 塩ビ系：長尺シートは市場全体の状況に比べ善戦。フロアタイルは引き続き順調。

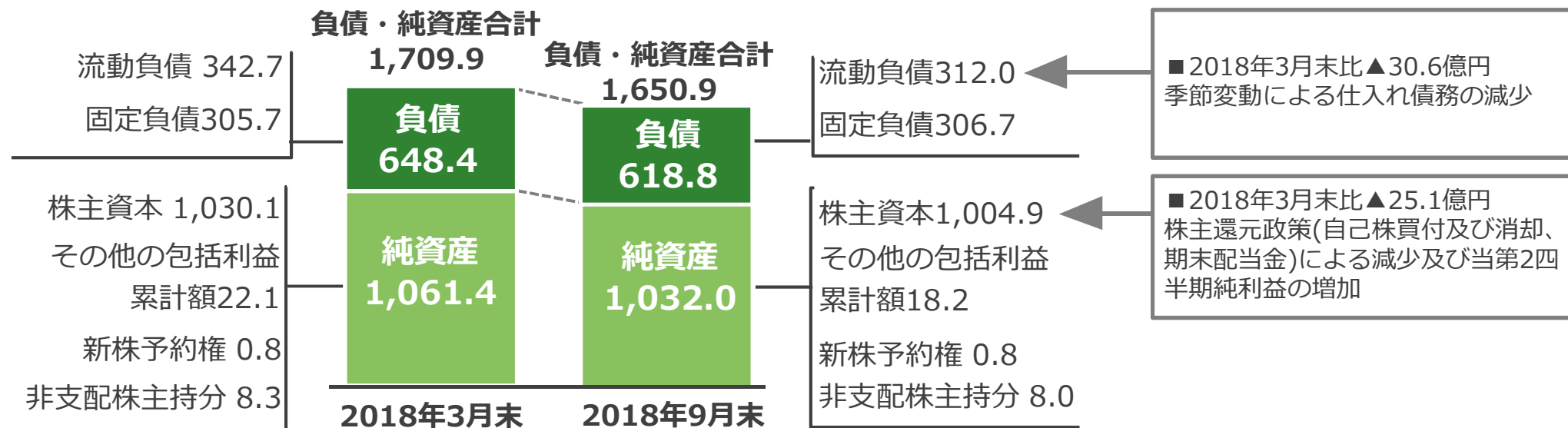
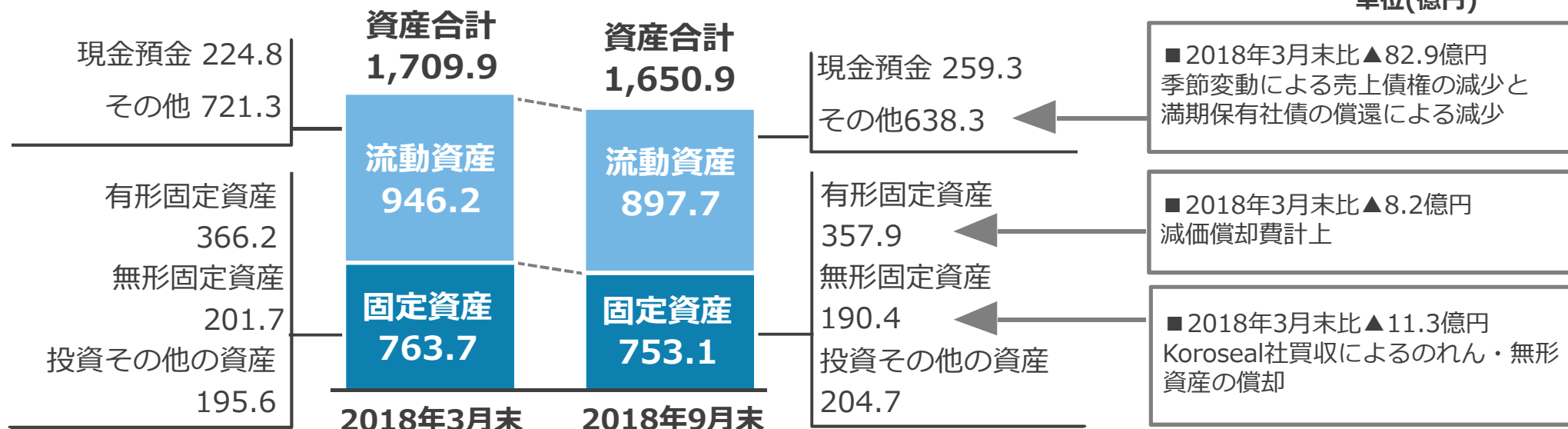
# 外部環境 非住宅市場 新築着工面積の推移



出典：国土交通省 建築着工統計調査

# 連結貸借対照表

単位(億円)



# 連結キャッシュ・フロー計算書

現金及び現金同等物 55.5億円増加

■ 営業キャッシュ・フロー +43.7

税金等調整前当期純利益	+28.8
売上債権の増減	+52.5
仕入債務の増減	▲28.2
減価償却費・のれん償却費	+14.8

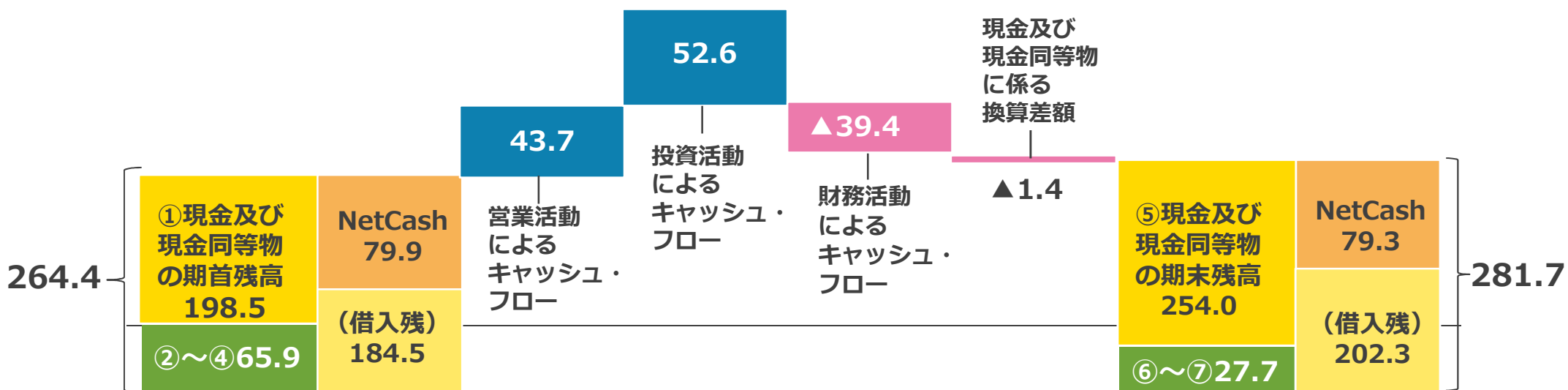
■ 投資キャッシュ・フロー +52.6

定期預金払戻	+23.4
有価証券償還	+17.0
投資有価証券解約	+10.0

■ 財務キャッシュ・フロー ▲39.4

自己株式取得	▲29.0
配当金支払	▲17.8
借入金増減	+7.1

単位(億円)



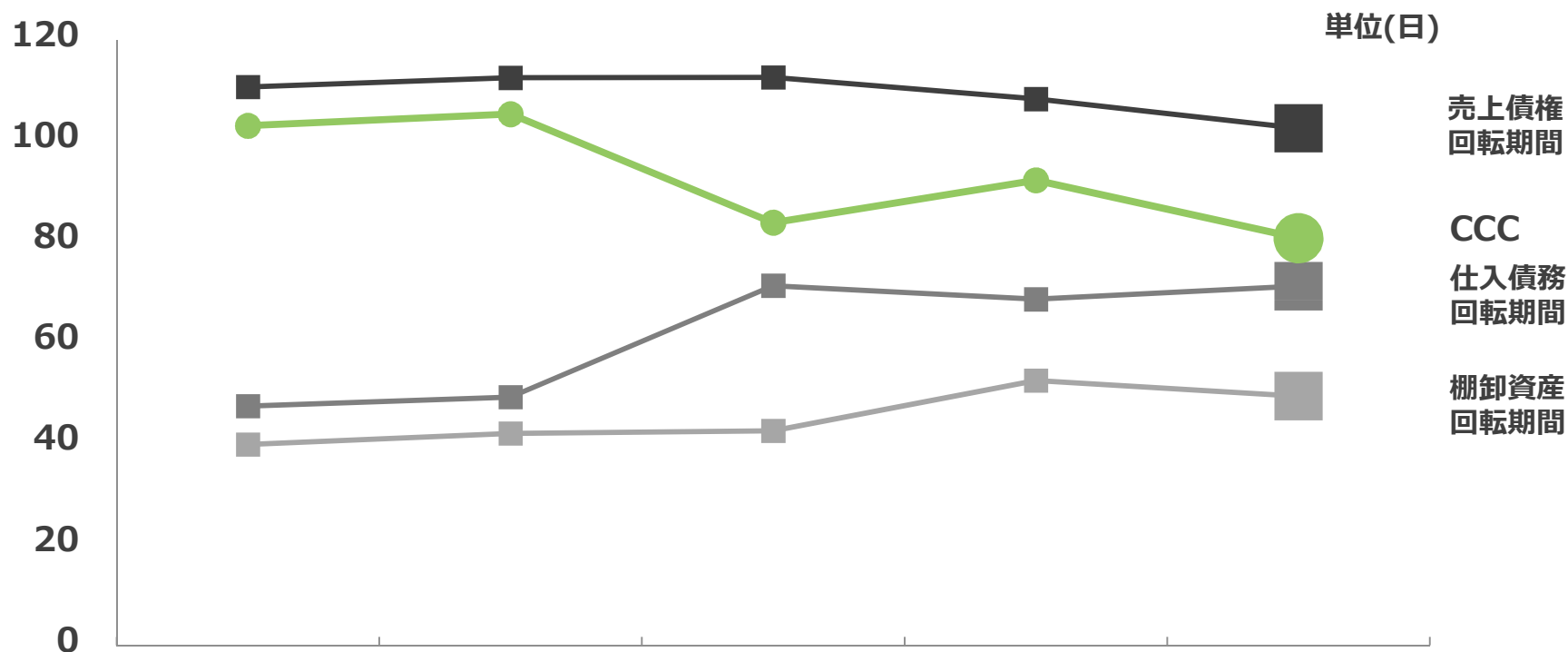
## 2018年3月末

- ①キャッシュ・フロー計算書記載の現金及び現金同等物 198.5億円
- ②解約・譲渡可能な定期預金(①を除く)29.2億円
- ③短期社債17.0億円
- ④債券投資信託19.6億円
- ①~④ 264.4億円

## 2018年9月末

- ⑤キャッシュ・フロー計算書記載の現金及び現金同等物 254.0億円
- ⑥解約・譲渡可能な定期預金(⑤を除く)8.2億円
- ⑦債券投資信託19.4億円
- ⑤~⑦ 281.7億円

# Cash Conversion Cycle(連結)



	2014年9月末	2015年9月末	2016年9月末	2017年9月末	2018年9月末
売上債権回転期間	110.7	112.5	112.6	108.3	<b>102.5</b>
棚卸資産回転期間	39.8	42.0	42.5	52.5	<b>49.4</b>
仕入債務回転期間	47.4	49.2	71.3	68.6	<b>71.2</b>
CCC	103.0	105.3	83.8	92.2	<b>80.7</b>

※2017年9月末(期間2016年10月1日～2017年9月30日)は、Koroseal社のP/L連結前期間の数値を連結後期間(2017年1月1日～2017年6月30日)の業績と同額と見なして加算し、計算しています。

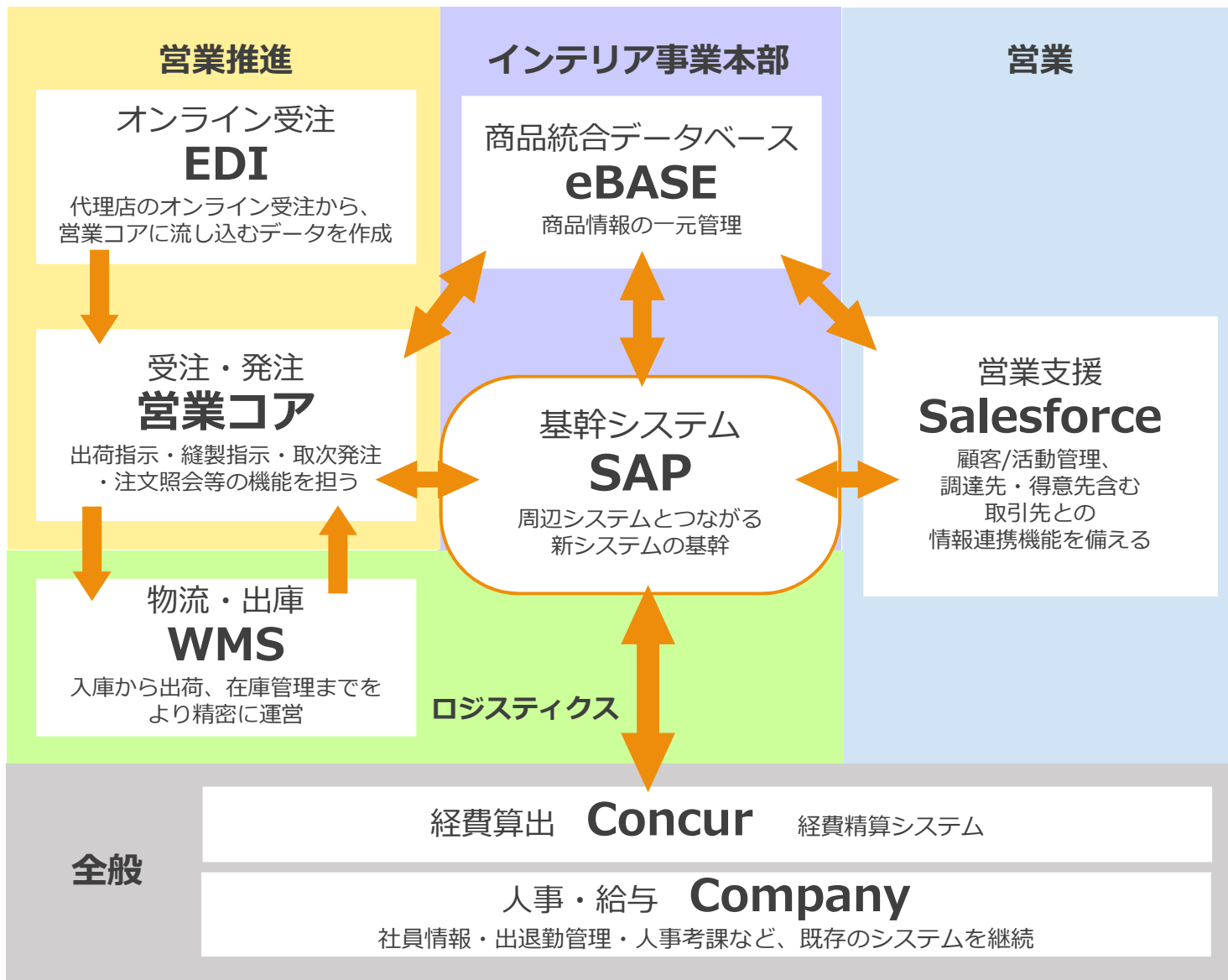
# 中期経営計画(2017-2019)「PLG 2019」 2019年3月期 第2四半期の取り組み





# 機能強化 新基幹システム稼働開始

→ 情報のつながり



● 1979年導入  
旧基幹システム  
：受発注処理対応等の  
業務処理を  
主としたシステム

● 2018年10月  
新基幹システム  
：経営・事業を支援する  
システムへ

● 将来  
営業・調達・物流での  
データ活用強化

# 営業体制強化

## 【Value Chain】

見本帳回収・再配付に加え、10月1日新システムスタート時の  
トラブルによる営業前線混乱の解消・再強化

## 【商品軸】

フィルム営業部新設（2018年4月）

- ・上期フィルム販売増に貢献



## 【地域軸】

サンゲツ沖縄設立（2018年6月登記）

- ・地域に密着した営業活動の強化
- ・ショールーム併設による提案力強化



# ロジスティクス機能の進捗・見直し

## 拠点間輸送の導入

**過去** 仕入先：8支社へ個別配送



**当初計画**

仕入先：配送は1カ所のみ  
当 社：仕入原価削減  
拠点間と各支社への輸送費増

→当社輸送費増が仕入原価削減の  
メリットを上回る結果に



**計画見直し**

拠点間輸送の継続

+

2拠点の輸入品受け入れ拠点としての機能強化。  
海外取り扱い品の増に対応



# 海外事業の課題と対策

## 【 米国 】 KOROSEAL 社

### ■ 課題

- 1.ホテル・宿泊施設を中心としたコントラクト市場の停滞
- 2.非効率な製造体制（高ロス率・多数の要員）
- 3.新商品投入の遅れ

### ■ 対策

- 1.新規設備・一貫ラインの2系列の導入(2019年4月/6月)
- 2.自社製造新デザインの投入(2018年1月/7月)
- 3.ヨーロッパ有力非住宅向け壁紙メーカー VESCOM品の取り扱い開始
- 4.特殊品（極薄ベニア・ペイント・リアテック・カーテン・椅子生地）注力

# 海外事業の課題と対策

## 【 東南アジア 】 Goodrich 社

### ■ 課題

1. Agency businessとPrincipal businessの混在
2. 買収前における中堅社員の離職と世代交代の遅れ
3. グループ各社間における責任・レポート体制の整備不全  
100%子会社（マレーシア・香港・中国）、一部出資（タイ・UAE）、  
パートナー（インド・インドネシア）

### ■ 対策

1. Principal businessの強化
2. 組織再編、世代交代の促進
3. Headquarters機能の強化によるグループ横断的な責任・レポート体制の確立

# 商品力強化 主要見本帳発売

## 住宅市場向け



- 【 壁紙 】
- ・ 2018-2020 リザーブ
  - ・ リフォームセレクション
  - ・ ルームスタイリング  
(6月再発売)



- 【 床材 】
- ・ 2018-2020 Hフロア  
(9月発売)



- 【 ファブリック 】
- ハウスメーカー専用
- ・ カーサ・ディ・ヴォーナ  
(10月発売)

## 非住宅市場向け



- 【 床材 】
- オフィス・ホテル向け商品
- カーペットタイル
- ・ 「DT」プレミアム・コレクション
  - ・ 「NT」ベーシック・コレクション  
(10月発売)
  - ・ NT-700  
(8月発売)



- 【 床材 】
- 医療・福祉施設向け商品
- ・ 2018-2020 Sフロア  
(10月発売)

- マンション向け商品
- ・ ノンスキッド  
(9月発売)

# 人的資源の強化

■ **健康経営優良法人「ホワイト500」 2018年度版 取得**

■ **PRIDE指標2018 シルバー認定 取得**

「企業・団体等の枠組みを超えてLGBTが働きやすい職場づくりを  
日本で実現する」指標

■ **健康保険組合スタート予定**

■ **スマートミール認証 取得**





# 収益管理体制強化

---

## ■ 路線便 運賃徴収

- ・ 5/21より実施

## ■ 自社配送便の増強

- ・ 競争力のある地域特性に合わせた自社配送体制の拡充

東北地区：共配ネットワークの構築（7月開始）

中四国地区：デポ機能の強化（山口8月開始、広島10月開始）

九州地区：積載量増加による南九州方面への配送力強化（4月開始）

## ■ 商品値上げ

- ・ 10/1より実施 想定通りの進捗



## E 環境

- ・ 環境レポート発行
- ・ エコドライブコンテスト 環境大臣賞受賞  
GHG（温室効果ガス）排出量削減の取り組み加速と同時に事故削減による保険料の削減と燃料費の削減。

## S 社会

- ・ 本業を通じた社会貢献 児童福祉施設の改装支援 上期実績9件（年間目標20件）
- ・ ダイバーシティの推進

## G ガバナンス

- －コーポレートガバナンスの透明性の維持・向上
- ・ (7月) 個人株主さま向け会社説明会実施（東京）
- ・ (9月) 監査等委員 取締役と機関投資家の懇談会実施



監査等委員と機関投資家の懇談会

# 自己株式取得の推移

自己株式取得の状況		
取得期間	取得株式総数	取得総額
2018年4月1日～2018年4月27日	31.1万株	6.9億円
2018年5月14日～2018年8月20日	100.0万株	21.9億円
2018年9月18日～2018年9月30日	400株	86.0万円
<b>合計</b>	<b>131.1万株</b>	<b>28.9億円</b>
【ご参考】 2018年10月1日～2018年10月31日 (※9月18日～2019年1月31日まで100万株22億円を上限に実施)	38.8万株	8.0億円

自己株式消却の状況		
消却日	消却株式総数	消却後の発行済株式総数
2018年5月31日	120万株	6,485万株
2018年9月28日	100万株	6,385万株

# 2019年3月期 通期業績予想

# 連結業績予想 – 期初計画から変更無し

単位(億円、%)

	2018年3月期	2019年3月期		
	通期実績	通期計画	上期実績	対通期 計画進捗率 (%)
売上高	1563.9	<b>1640.0</b>	759.6	46.3
売上総利益	475.7	<b>520.0</b>	238.6	45.9
販売費及び 一般管理費	425.3	<b>460.0</b>	213.5	46.4
営業利益	50.3	<b>60.0</b>	25.0	41.7
経常利益	56.9	<b>66.0</b>	29.7	45.0
親会社株主に 帰属する 当期純利益	45.1	<b>46.0</b>	20.0	43.5

# 連結セグメント別業績予想

－ 期初計画から変更無し

単位(億円、%)

		2018年3月期	2019年3月期		
		通期実績	通期計画	上期実績	対通期計画 進捗率 (%)
インテリア	売上高	1,208.5	<b>1,230.0</b>	566.2	46.0
	営業利益	57.5	<b>62.5</b>	23.7	38.0
エクステリア	売上高	150.1	<b>152.0</b>	73.0	48.1
	営業利益	4.3	<b>4.0</b>	1.8	45.1
照明器具	売上高	36.6	<b>36.5</b>	19.0	52.1
	営業利益	▲1.3	<b>▲1.2</b>	0.0	－
海外	売上高	171.5	<b>225.5</b>	103.4	45.9
	営業利益	▲8.7	<b>▲5.3</b>	▲0.6	－
	営業利益 (のれん等償却前)※	1.6	<b>4.8</b>	2.2	46.5
セグメント 間取引調整	売上高	▲2.9	<b>▲4.0</b>	▲2.1	－
	営業利益	▲1.5	－	0.1	
合計	売上高	1,563.9	<b>1,640.0</b>	759.6	46.3
	営業利益	50.3	<b>60.0</b>	25.0	41.7

※1) 営業利益(のれん等償却前) = 子会社取得に伴うのれん・無形資産・有形固定資産償却費を除いた営業利益

# 将来見通しに関する注意事項

本資料には当社の「将来に関する記述に該当する情報」が記載されています。本資料における記述のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、将来予測に関する記述に該当します。

これら将来予測に関する記述は、現在入手可能な情報に鑑みてなされた当社の仮定および判断に基づくものです。これには既知または未知のリスクおよび不確実性ならびにその他の要因が内在しており、それらの要因による影響を受ける恐れがあります。

# MEMO

---

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

# Joy of Design